

いわきの里だより

平成25年7月27日 発行

発行責任者

社会福祉法人 いわきの里 統括施設長 延々 礼子

〒970-1145 福島県いわき市好間町北好間字外川原33-1
TEL : 0246-36-6006 (代表) FAX : 0246-36-6016
E-mail : soumu@iwakinosato.jp HP : http://iwakinosato.jp/

第2号

基本理念

1. 私達は、利用者の皆様の尊厳を保障し、お一人お一人が最期まで輝き続け「よりよき老後」をお過ごしいただけるよう支援します。
1. 地域の皆様の拠り所として信頼され、発展し続ける施設を目指します。



国宝

白水阿弥陀堂・花菖蒲見学

行事予定(7月~9月)

- 7月 七夕飾り作成
- 8月 七夕見学・いわき踊り参加
- 9月 いわきの里まつり十五夜敬老会

※ 毎月、お茶会・お誕生会も開催します。

セラピー担当紹介



セラピー担当 リンちゃん

「がんばるワン！」

セラピー(癒し)担当の「リン」です。前号(創刊号)で話題になった「リンちゃん」の姉です。「ご利用者様の笑顔を求めて今日も頑張ります。ヨロシク！」

新入職員紹介



介護職 ねもととしあき 根本 利昭 (H25. 3. 30入職)

他施設で介護職員として従事してきましたが、新たな気持ちで入職しました。まだまだ至らぬ点がありますが、ご利用者様並びにスタッフの方々と協力して、より良い介護サービスを展開していけるよう努力していきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



介護職 そえたかずひこ 添田 一彦 (H25. 4. 16入職)

ショートステイのご利用者様は、普段はご自宅で生活されている方々です。出れる限り日々の生活に近づけた安心しゆたりとした、そして満足していただけるような環境づくりとサービスに努めています。「ありがとう」と笑顔でお言葉をいただく時がとてうれしく、やりがいを感じる瞬間です。今後とも学んだ経験を活かして一杯頑張りたいと思っております。

理事長のひとり言...

私の二人の母は97歳・89歳の高齢で、現在もそれぞれの兄嫁に世話してもらいながら施設に通っている。以前、元気だった頃の母に「介護の仕事をしているのにな、お母さんの面倒を見るのが出来ず、ごんない。」と言ったら、母が「そんなことないよ！ 私は今住んでいる所を離れるつもりはないし、あなた達がいわきに住んでいるご老人を一生懸命みる事が、私をみていることと同じ事です。よ、頑張らなさい！」と言われた。なんと寛大な素晴らしい母！感謝・感謝である。私は、今でもその気持ちを忘れず善い仕事をしようと思っている。

編集後記

「いわきの里だより」第2号をお届けします。まだ梅雨も明けていないのに、格別な夏がやってきたような陽気の毎日です。今年、いわきの里にツバメが巣を作り、五羽の可愛いヒナが無事に巣立ちました。昔からツバメが巣をかける家は縁起が良いと言われており、水田の稲の害虫を食べてくれる益鳥としても大事にされています。ツバメは色々な環境を察知する能力があり、人の出入りが多く、天敵のガラスやヘビが近づきにくい居心地の良い環境を知っているんですね。また来年も可愛い姿でみんなを笑顔にしてほしいと思います。

編集担当：吉田・若松・山崎

接遇委員会からのお知らせ

接遇とは「相手に対して、おもてなしをする心の表現」です。いわきの里では、この基本を忘れず心のこもった応対を心掛けております。接遇委員会では、接遇能力の一層の向上を目指し、様々な研修を計画しています。

- 「活動予定」
- ・マニュアル冊子の作成・配布
- ・アンケートの検討・実施
- ・各月の目標ポスター作成
- 「各月の目標」
- ・七月「言葉美人」
- 温かいあなたの気遣い・言葉遣い
- ・八月・九月「電話美人」
- 電話はお互いの印象を大きく左右する

施設からのお知らせ

施設の見学について

いわきの里では、介護・福祉施設の利用を検討されている方、介護福祉に興味がある方など、いつでもお気軽に施設内を見学いただけます。まずは、左記までご連絡下さい。

(連絡先) 0246-36-6006 (代表)

熱中症対策
気温をつけよう！高齢者の脱水症状

私たちの体の半分以上は「水」でも、体内の水分量は、赤ちゃんも70〜80%もあるのに比べ、高齢者は約50%です。
 ほんのちよっとしたことでも脱水を起こしやすい状態です。
 高齢者やその家族は、脱水の原因や

医療室からのお知らせ



小規模多機能型
つどい管理者
片岡賢

介護支援の取り組み
小規模多機能型うごい

ご利用者様一人一人の人格を尊重し、介護が必要になりながらも、住み慣れた地域での生活を継続する事ができるよう、地域住民の方々の交流や地域活動への参加を図っています。ご利用者様の心身の状況、希望及びその方の置かれている環境を踏まえて、「通い・訪問・泊まりサービス」を柔軟に組み合わせ、地域での生活を支援して参ります。
 ・ご相談は随時受け付けさせていただきますので、ご連絡頂ければ幸いです。
 ・利用定員…二十五名
 (通い・十五名 宿泊・九名)

管理栄養士からのお知らせ

食中毒予防の取り組み

1. 免疫力の強化
 規則正しい生活リズムをつくり、三食の食事で必要エネルギーの提供に努めています。
2. 衛生面での注意事項
 ①食品の温度管理
 気温が上がり傷みややすいため、材料は速やかに冷蔵庫・冷凍庫に保管し、できあがりの食事は二時間以内に食べ終わるように時間に配慮します。



4. サンシャインよしませ
 誕生日の食事は、記念日として、ささやかではありますが、おやつの手作りケーキとお赤飯でお祝いしています。



トランスファーとは、自力または介助によって行う車イスからベッド、ベッドから車イス、浴槽などへの移動動作のことです。
 介助者はボディメカニクスを良く理解することで、トランスファーを行う際の腰痛等のリスクの軽減に繋がります。
 ボディメカニクスとは、重心等を考慮して、この原理などを応用し、最小限の力で介助を行う事のできる介護技術の一つです。

トランスファー

口から食事のとれない方や、食べてもむせ込んで肺炎などを起こしやすい方に、直接胃に栄養を入れるための小さな穴のことです。
 内視鏡を使い、お腹の壁と胃の壁を通して小さな穴を造り、その穴にカテーテルを入れる手術（PEG）を行います。
 そのカテーテルを通して栄養を摂取し、薬もチューブを通して服用します。
 周辺を清潔に保ち、自然乾燥させ観察を怠らなければ、大きなトラブルになる事もなく、普段どおりに入浴も可能です。

胃瘻(いろう)

知っていると得する…

医療・介護・福祉用語の解説

各種イベント

白水阿弥陀堂・花菖蒲見学

五月から六月にかけて、「春のお楽しみ外出」として、内郷の国宝白水阿弥陀堂に行ってきました。
 この時期、花菖蒲が見頃で、とてもきれいに咲いていました。
 参加された皆様は、春から初夏にかけての心地よい陽気の中で、花とお散歩を楽しむことができました。
 表紙の写真も、その一コマです。



お誕生会

毎月恒例のお誕生会を開催しました。
 お食事にお赤飯が付いたり、施設特製の手作りケーキを囲んで、みんなでお祝いをしました。



避難訓練

五月二十九日、施設全体で避難訓練を行いました。
 内郷消防署の方の立ち会いで、ご利用者様と一緒に、避難ルートの確認、初期消火活動、避難署への通報など、安全な避難方法を確認しました。
 日頃から、火災・災害に対する十分な備えを怠らないようにし、意識を持って取り組んでいきたいと思えます。



ツバメの旅立ち

五月初旬頃から、施設の中庭にツバメが巣を作り、六月には五羽のヒナが誕生しました。
 ヒナは見る見る大きく育ち、七月初旬には巣立ってまゝす。
 来年も待ってまゝす。



七夕(たなばた)

今年も七夕の季節がやってきます。
 ご利用者様が願いを込めて飾った七夕飾りは、どれも個性的で、ハッピーな気分がさせてくれるものばかりでした。
 皆様の願いが少しでも叶うように真面目にお祈りをしました。



いわきの里菜園

サンシャインよしまの「きずな」では、ペランダで野菜や花を育てています。
 五月に苗を植えたトマトは、たくさん赤い実を付けました。
 ナス・きゅうり・枝豆など、旬の味覚の収穫も間近です。

